平成 14年 3月期 個別財務諸表の概要

平成 14年 5月 15日

上 場 会 社 名 マツダ株式会社

上場取引所 東大名福札

コード番号 7261

本社所在都道府県

(URL http://www.mazda.co.jp)

広島県

問合せ先 責任者役職名

財務本部 取締役本部長

氏 尾崎 清

TEL (082) 282 - 1111

決算取締役会開催日 平成 14年 5月 15日

定時株主総会開催日 平成 14年 6月 25日

中間配当制度の有無

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000 株)

1.14年 3月期の業績(平成 13年 4月 1日 ~ 平成 14年 3月 31日)

(1)経営成績

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
14年 3月期	1,364,682 3.2	26,063 -	28,348 –
13年 3月期	1,322,741 △ 9.8	△ 31,362 -	△ 32,300 –

	当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり当 期純利益	株 主 資 本 当期純利益率	総 資 本 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
14年 3月期	13,260	_	10.85	_	3.0	2.0	2.1
13年 3月期	△ 127,590	-	△ 104.36	-	△ 29.2	△ 2.6	△ 2.4

⁽注)①期中平均株式数

14年 3月期 1,221,749,932 株 13年 3月期 1,222,496,655 株

(2)配当状況

	1株	当たり年間配当	配当金総額	配当性向	株主資本	
		中間	期末	(年間)		配当率
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
14年 3月期	2.00	0.00	2.00	2,442	18.4	0.5
13年 3月期	0.00	0.00	0.00	0	0.0	0.0

(3)財政状態

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年 3月期	1,373,144	447,406	32.6	366.35
13年 3月期	1,428,364	434,513	30.4	355.43

(注) 期末発行済株式数 14年 3月期 1,221,266,429 株 13年 3月期 1,222,496,655 株

期末自己株式数 14年 3月期

1,230,226 株 13年 3月期

1,332 株

2.15年 3月期の業績予想(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

2.10- 0/1%	107米限了心(1 /	× 1++ +/) 1 H	1 /2 10 — (5/1 01 H		
	売上高	経常利益	当期純利益	1株当	もたり年間配当金	
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	730,000	1,000	3,000	0.00	_	-
通期	1,500,000	25,000	16,000	_	2.00	2.00

⁽参考)1株当たり予想当期純利益(通期)

13円 10銭

※ 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。 従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え 得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。 なお、上記業績予想に関する事項は、決算短信(連結)添付資料の5ページを参照して下さい。

②会計処理の方法の変更

③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

⁽注)14年 3月期期末配当金の内訳 記念配当 0円 00銭、特別配当 0円 00銭

損益計算書

				(百万円未満切捨)
 科 目		当 期	前期	増減
11		(H13.4.1 ~ H14.3.31)	(H12.4.1 ~ H13.3.31)	- H
		百万円	百万円	百万円
売 上 高	1	1,364,682	1,322,741	41,941
売 上 原 価	2	1,121,746	1,120,983	762
売 上 総 利 益	3	242,935	201,757	41,178
販売費及び一般管理費	4	216,872	233,119	16,247
営 業 利 益	5	26,063	31,362	57,425
営 業 外 収 益				
受 取 利 息 ・ 配 当 金	6	8,004	4,633	3,371
そ の 他	7	7,002	7,156	153
計	8	15,007	11,789	3,217
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	9	9,040	9,013	27
そ の 他	10	3,681	3,714	33
計	11	12,722	12,727	5
経常利益	12	28,348	32,300	60,648
 特別利益		,	,	,
	13	151	240	88
投資有価証券売却益	14	4,389	2,567	1,822
関係会社整理損失引当金戻入益	15	724	-	724
そ の 他	16	160	<u>-</u>	160
計	17	5,426	2,807	2,619
	.,	0, 120	2,007	2,010
	18	141	2,213	2,072
	19	3,097	3,019	77
上 投資有価証券売却損	20	2	3,959	3,957
投資有価証券評価損	21	1,587	1,688	101
	22	572	1,000	572
関係会社整理損	23	312	4,889	4,889
	23	8,136	4,889 706	7,430
	25	0,130	2,140	2,140
退職給付会計基準		_		
変 更 時 差 異 償 却 費	26	-	130,905	130,905
特別退職費用	27	-	36,608	36,608
事業再構築損失引当金繰入額	28	-	3,011	3,011
そ の 他	29	138	-	138
計	30	13,674	189,141	175,467
税引前当期純利益	31	20,100	218,634	238,734
法人税、住民税及び事業税	32	31	130	98
法人税等調整額	33	6,807	91,174	97,981
当期 純 利 益	34	13,260	127,590	140,851
前期繰越利益	35	112,256	10,595	122,851
再評価差額金取崩額	36	756	-, -	756
当期未処分利益	37		116,995	17,243
	Ű	50,101	0,000	. , , 2 10

貸借対照表

		- 1			(百万円未満切捨)
科	目		当 期 末	前 期 末	 増
111	н		(H14.3.31現在)	(H13.3.31現在)	/%
(資産の部)			百万円	百万円	百万円
流動資産					
現金及び預	金		153,450	225,680	72,229
日 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	形	1	133,430	611	560
, 支 取 于	金	2	94,073	86,769	7,303
製	品	3	•	•	125
		4	23,751	23,877	
性 掛	品	5	24,365	25,253	887
	蔵品	6	1,722	1,940	217
未 収 入	金	7	56,275	35,829	20,446
操 延 税 金 資		8	35,640	21,965	13,675
その	他	9	5,796	9,447	3,651
貸 倒 引 当	金	10	3,915	4,059	144
	合 計	11	391,211	427,315	36,103
固定資産					
1. 有 形 固 定 資					
建	物	12	76,549	79,527	2,977
構築	物	13	16,732	16,982	249
機 械 及 び 装	置	14	126,913	109,573	17,340
車 両 運 搬	具	15	1,263	1,337	73
工具器具備	品	16	22,650	21,739	911
土	地	17	296,273	297,478	1,205
建 設 仮 勘	定	18	29,097	34,403	5,306
有 形 固 定 資 産	合 計	19	569,481	561,041	8,439
2. 無 形 固 定 資	産				
ソフトウェ	ア	20	8,465	6,602	1,863
3.投 資 そ の 他 の i	資 産				
投 資 有 価 証	券	21	3,480	5,172	1,691
関 係 会 社 株	式	22	177,883	174,966	2,916
関係会社出資		23	13,861	11,113	2,748
長期貸付	金	24	7,417	5,351	2,066
関係会社長期貸		25	139,818	142,089	2,270
長期前払費		26	3,964	4,106	141
操 延 税 金 資		27	75,126	95,089	19,962
そ の	他	28	17,015	19,643	2,627
貸 倒 引 当	金	29	22,468	23,177	709
投資評価引当		30	12,125	968	11,157
投資その他の資産		31	403,976	433,385	29,409
固定資産		32	981,922	1,001,030	19,107
	ы пі	JZ	301,322	1,001,000	13,107
	金	22	10	18	0
	<u> </u>	33	1,373,144	1,428,364	55,219
貝	āl	34	1,373,144	1,420,304	ენ,∠19

				(百万円未満切捨)
科目		当 期 末 (H14.3.31現在)	前 期 末 (H13.3.31現在)	増減
(負債の部)		百万円	百万円	百万円
流動負債				
支 払 手 形	1	4,894	1,885	3,009
買 掛 金	2	152,562	140,748	11,813
短期借入金	3	64,080	76,970	12,890
一年以内返済長期借入金	4	23,562	14,945	8,617
一年以內償還社債	5	25,000	30,000	5,000
未 払 金	6	13,173	62,819	49,645
未 払 費 用	7	57,979	55,774	2,205
製品保証引当金	8	14,660	14,882	222
関係会社整理損失引当金	9	2,275	4,278	2,003
情務保証損失引当金	10	2,270	2,140	2,140
事業再構築損失引当金	11	_	3,011	3,011
ず 来 日 冊 来 頂 八 引 当 並 そ の 他	12	7,457	12,651	5,193
流動負債合計	13	365,644	420,105	54,460
	13	303,077	720,100	57,700
社	14	136,900	131,900	5,000
	15	183,862	202,425	18,562
再評価に係る繰延税金負債	16	93,971	93,429	541
退職給付引当金	17	141,185	140,823	361
	18	739	140,020	739
預り保証金	19	3,433	5,164	1,731
- R の 他	20	3,433	3,104	1,731
固定負債合計	21	560,092	573,745	13,653
自	22	925,737	993,850	68,113
	22	323,737	330,000	00,110
(資本の部)				
資 本 金	23	120,078	120,078	-
資本準備金	24	104,216	104,216	-
利益準備金	25	15,751	15,751	-
再評価差額金	26	125,326	124,570	756
その他の剰余金				
1. 任 意 積 立 金				
配当引当積立金	27	4,000	4,000	-
固定資産圧縮積立金	28	11,111	15,836	4,724
特別償却積立金	29	40	55	14
別 途 積 立 金	30	167,000	167,000	-
任意積立金合計	31	182,152	186,891	4,739
2. 当期未処分利益	32	99,751	116,995	17,243
その他の剰余金合計	33	82,400	69,896	12,504
その他有価証券評価差額金	34	54	, -	54
自 己 株 式	35	312	-	312
資 本 合 計	36	447,406	434,513	12,893
負債資本合計	37	1,373,144	1,428,364	55,219
		.,,	., .20,001	30,=.0

⁽注)当期より、従来の賞与引当金は未払費用に計上することになったため、前期についても未払費用に 組み替えて表示している。

利 益 処 分 案

摘 要	当 期	前 期
	百万円	百万円
当 期 未 処 分 利 益	99,751	116,995
別途積立金取崩額	107,000	-
配当引当積立金取崩額	4,000	-
固定資産圧縮積立金取崩額	1,799	4,724
特別償却積立金取崩額	8	14
計	13,056	112,256
これを下記のとおり処分いたします。		
株 主 配 当 金	2,442 (1株につき2円)	-
次 期 繰 越 利 益	10,613	112,256

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1)たな卸資産 評価基準は原価基準、評価方法は総平均法によっている。

(2)有価証券 子会社株式、関連会社株式及びその他有価証券のうち時価のないものの評価基

準は原価基準、評価方法は移動平均法によっている。また、その他有価証券の うち時価のあるものは期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部資 本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)によっている。

(3)デリバティブ取引 時価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産 定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)及

び工具は定額法)によっている。なお、耐用年数及び残存価額については、法人

税法に規定する方法と同一の基準によっている。

(2)無形固定資産 ソフトウェアは、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

3. 繰延資産の処理方法

社債発行差金は商法所定の社債償還期間(5 年間)で均等償却している。また、社債発行費は支払時に全額費用としている。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

5 . 引当金の計上基準

(1)製品保証引当金 製品(自動車)のアフターサービスの費用に備えるため、保証書の約款に従い、

過去の実績を基礎に将来の保証見込を加味して計上している。

(2)関係会社整理損失引当金 関係会社の整理に伴う損失に備えるため、関係会社の財政状態等を勘案して計

上している。

(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見

込額に基づき計上している。なお、過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均 残存勤務期間以内の一定年数(12 年)による定額法により費用処理している。また、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(13 年)による定額法によりそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理すること

としている。

(4)役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上して

いる。

(5)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。一般

債権については貸倒実績率法、貸倒懸念債権及び破産更生債権については財務

内容評価法によっている。

(6)投資評価引当金 投資に対する損失に備えるため、投資先の資産内容等を勘案して計上している。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常 の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

7. ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっている。なお、為替予約及び通貨スワップが付されている外貨建金銭債権債務については、振当処理を行っている。

8. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

会計処理方法の変更

役員退職慰労引当金の計上基準

役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理していたが、当期より内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更した。

この変更は、役員退職慰労金の引当金計上が会計慣行として定着しつつあることを踏まえ、将来の支出時における一時的負担の増大を避け、役員退職慰労金を役員の在任期間に亘って合理的に費用配分することにより、期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図ることを目的として行ったものである。

この変更に伴い、当期の発生額 167 百万円は販売費及び一般管理費に、過年度分相当額 572 百万円は特別損失に計上している。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、営業利益及び経常利益は 167 百万円減少し、税引前当期純利益は 739 百万円減少している。

追加情報

1. 金融商品会計

当期よりその他有価証券のうち時価のあるものの評価の方法について、金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 11 年 1 月 22 日))を適用している。

この結果、投資有価証券は51百万円増加し、投資その他の資産の「その他」は84百万円減少し、繰延税金資産 (固定資産)は21百万円減少し、資本の部にその他有価証券評価差額金を 54百万円計上している。

2. 自己株式

財務諸表等規則の改正により、従来、流動資産の「その他」に含めて表示していた自己株式(当期末7百万円)は、当期より資本の部の末尾に控除方式により記載している。

また、ストックオプション制度導入に伴い、当期において取得した自己株式(当期末 305百万円)についても同様の記載をしている。

3. 不動産信託

平成11年9月に教育施設、研究施設、流通拠点及び販売会社の店舗を対象として不動産の信託を行い、その信託受益権を譲渡するとともに、当該不動産につき信託受託者から賃借している。また、譲渡先と匿名組合契約を締結し、当該匿名組合出資金4,504百万円は投資その他の資産の「その他」に含めて表示している。

注記事項

(貸借対照表関係)	当 期	前 期
1 . 有形固定資産に対する減価償却累計額	966,297 百万円	979,773 百万円
2 . 担保に供している資産 担保権によって担保されている債務	318,793 206,688	306,049 208,623
3 . 劣後特約付貸付金	135,092	134,987
4 . 保証債務等	251,911	229,690
5 . 買戾条件付債権譲渡高	24,812	20,777
6 . 期末残高に含まれる期末日満期受取手形	15	257

7.「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成 13 年 3 月 31 日公布法律第 19 号)に基づき、事業用土地の再評価を行っている。この評価差額のうち当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「再評価差額金」として資本の部に計上している。

再評価を行った年月日

平成 13 年 3 月 31 日

同法律第3条第3項に定める再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成 10 年 3 月 31 日公布政令第 119 号)第 2 条第 4 号に定める地価税の課税価格の計算の基礎となる土地の価額を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価額に、時点修正による補正等合理的な調整を行って算定している。

同法律第 10 条に定める再評価を行った事業用土地の当期末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額の差額 17,634 百万円

8. 財務制限条項

第15回、第16回、第17回、第18回無担保社債(社債間限定同順位特約付)の発行契約において、本社債の未償 還残高が存する限り、本社債の払込期日以降、当社の決算期の末日における貸借対照表に示される資本の部 の金額を2,893億円以上に維持する旨の純資産維持制限を受けている。

また、再評価差額金は、土地の再評価に関する法律第7条の2第1項の規定により、配当に充当することが制限されている。

(損益計算書関係)	_ 当 期	前_期
1 . 研究開発費の総額	63,339 百万円	68,551 百万円
2 . 固定資産売却益の内容 土地ほか	151	240
3 . 固定資産売却損の内容 土地ほか	141	2,213
4 . 固定資産除却損の内容 機械及び装置 工具、器具及び備品	2,270 557	2,106 673
その他	269	239

(リース取引関係)

1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

	当期	前 期
リース物件の取得価額相当額	133,648 百万円	147,368 百万円
減価償却累計額相当額	71,755	77,767
期末残高相当額	61,892	69,600
未経過リース料期末残高相当額	65,976	74,634
(うち1年以内)	(18,635)	(19,933)
当期の支払リース料	22,109	23,397
減価償却費相当額	18,414	19,661
支払利息相当額	2,961	3,660

減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とした定額法によっている。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としている。 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

2 . オペレーティング・リース取引	当期	前 期
未経過リース料期末残高相当額	25,638 百万円	26,703 百万円
(うち1年以内)	(1,063)	(1,074)

(有価証券関係)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

(単位:百万円)

<u></u>						(-	- III - II / J / J /
関連会	社 株 式	当	期	末	前	期	末
貸借対照			330			330	
時	価			164			124
差	額			166			206

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	当 期	前_期
貸倒引当金損金算入限度超過額	9,857 百万円	10,136 百万円
未払賞与否認額	6,385	-
賞与引当金損金算入限度超過額	-	4,730
製品保証引当金損金算入限度超過額	5,533	5,381
退職給付引当金損金算入限度超過額	55,191	54,681
関係会社整理損否認額	1,963	1,963
繰越欠損金	24,706	34,749
その他	13,848	13,405
繰延税金資産合計	117,483	125,045
繰延税金負債		
固定資産圧縮積立金等	6,716	7,991
繰延税金資産の純額	110,767	117,054
土地の再評価に係る繰延税金負債	93,971	93,429

2 . 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

<u>当 期</u>	
法定実効税率	41.7 %
(調整)	
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	10.0
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.4
住民税均等割等	0.1
その他	1.8
税効果会計適用後の法人税等の負担率	34.0

<u>前期</u>

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略している。

マツダ株式会社

(単位:千台/億円)

				ı			1						(単位:	千台/	億円)
		平成11年3								14年3		平成15年3月期予			
		(第133算		(第13	4期)	0/	(第	135其	月)		第136其			137期])
		41.5%	4.4			* +8.0	48.4%		1.8	41.2%		12.2	42.0%		+12.2
国内 売	1	6,034		6,5	514			6,396			5,617			6,300	
上		58.5%	3.5	55.6%		4.2	51.6%		16.2	58.8%		+17.6	58.0%		+8.3
高輪出	2	8,505			146			6,830			8,029			8,700	.0.0
		100.0%	3.9	100.0%		+0.8	100.0%		9.8	100.0%		+3.2	100.0%		+9.9
計	3	14,540		14,6		+0.0		13,227	9.0		13,646	73.2		15,000	T3.3
売上高比		3.8%	70.0	0.9%			2.4%			1.9%			1.9%		
営業利益	4	556	+78.2		130	76.5		313	-		260	-		280	+7.4
売上高比		3.4%		0.5%			2.4%			2.1%			1.7%		
経常利益	5	497	+91.8		77	84.5		323	-		283	-		250	11.8
売上高比	Ť	2.1%		0.6%			16.5%	020		1.5%			1.7%		
 税引前当期純利益	6	305	+164.6		87	71.5		2,186	-		201	-		250	+24.4
売上高比	0	2.1%		0.4%	01		9.6%	2,100		1.0%	201		1.1%	230	
当期純利益	7	305	+165.2		51	83.2		1,275	-		122	-		160	+20.7
当 期 紀 刊 盆	1	505			円			1,273			132 円			円	
 為替レート	8	US\$@128		US\$@112			US\$@			US\$	@125		US\$@		
, Mg E V	ľ	0000120		EUR@115			EUR@				@110		EUR@		
										EUN			LUKE	1113	
		DM @74		DM @59			DM	@51							
設 備 投 資	9	374		4	115			399			468			420	
減価償却費	10	373		,	363			350			322			260	
売上高比	10	5.7%		4.6%	503		5.2%	330		4.6%	322		5.1%	200	
	4.4	828		,	670			685			633			770	
研究開発費	11			,	370			000							
労務費	12	1,714		1,7	773			1,689			1,546			1,640	
総資産	13	10,749		11,(046			14,283			13,731			14,000	
株主資本比率		38.7%		39.8%			30.4%			32.6%			32.9%		
純資産	14	4,163		4,3	399			4,345			4,474			4,602	
有利子負債残高	15	4,233		4,0	111			4,562			4,334			4,273	
<u>純有利子負債残高</u>	16	3,101		2,3	340			2,305			2,800			2,732	
キャッシュ・フロー	17	401		7	760			59			491			100	
₩ /≢ ≒ /#	18										/ ## #B 🗁 /	L/	144	収・増益	<u>.</u>
業績評価	18									Ě	当期黒字(Ĭ	瑁	収・増益	•
国内生産台数	19	818	6.3 2.4	8	305	1.7		738	8.3 0.5		730	1.1		777	+6.4
国 登録車	20	297	2.4	2	298	+0.5		297	0.5		247	10.7		278	+12.3
売	21	40	2.0		46	15.5		40	12.2		40	2.1		41	+3.8
			2.4			+2.4			2.1			14.9			+11.1
上	22	337	13.3	3	344	48.7		337	+0.7		287	+26.9		319	16.5
	23	119		,	177	10.7		178	10.7		226	120.5		189	
輸 欧州	24	272	+23.8		236	13.4		158	32.9		151	4.9		191	+26.9
-			22.3		:	21.4			+25.6			+2.5			+5.9
	25	155	1.9		122	2.1		154	8.4		157	+9.0		166	+2.3
数計	26	546			535			490			534			546	
計	27	883	2.1	,	379	0.4		827	5.9		821	0.8		865	+5.4
左肩:シェア-	<u> </u>	5.4%		5.5%			5.1%			4.6%	<u></u>		5.2%	300	
 国内登録・届出台数	28	314	2.2	,	323	+2.8		307	5.2		268	12.5		296	+10.3
国内豆球・油山口奴 (輸入車を含む)	20										200			230	
		^			٨			人			人			시	
従 業 員 数	29	24,076		23,5	549			20,705			19,948			19,220	